

# 2016 未来人類の文がに

2.6 土 13:00-17:00

「宇宙研究の広場」ポスター展示発表

会場◎京都大学国際科学イノベーション棟5階  
シンポジウムホール&ホワイエ (吉田キャンパス本部構内)

宇宙研究の広場とは…

高校生、大学生、大学院生、教員、研究者、宇宙開発や産業に携わる人、そして市民のみならず、全ての来場者が交流する場です。様々な研究や取り組みをポスター展示で紹介し、気軽にご参加下さい。

2.7 日 10:30-16:10

シンポジウム講演+パネルディスカッション

会場◎京都大学国際科学イノベーション棟5階  
シンポジウムホール (吉田キャンパス本部構内)

講演予定

- 宮本英昭 東京大学 総合研究博物館 准教授 (惑星科学)
- 長沼毅 広島大学 生物圏科学研究科 教授 (宇宙生物学)
- 佐藤知久 京都文教大学 総合社会学部 准教授 (宇宙人類学)
- 大島博 宇宙航空研究開発機構 技術領域主幹 (宇宙医学)
- 呉羽真 京都大学 宇宙総合学研究ユニット 特定研究員 (宇宙倫理学)

主催◎京都大学宇宙総合学研究ユニット、同大学院理学研究科附属天文台  
後援◎京都府教育委員会、京都市教育委員会、宇宙航空研究開発機構

宇宙は人類に何をもたらすのだろうか？  
この先どこまでゆくのだろうか？  
宇宙へとひろがりつつある人類の文明は

参加費無料  
託児室あり

お申し込みはWEBフォームにて  
<http://www.usss.kyoto-u.ac.jp/symposium9.html>

お問い合わせ

[usss-event@kwasan.kyoto-u.ac.jp](mailto:usss-event@kwasan.kyoto-u.ac.jp)



火星食 1941年花山天文台にて藤波重次氏撮影  
三球儀 朝枝松太郎氏製作・山本一清初代花山天文台長の資料より